

物語のふしぎ

さて、物語をひとつ書いてみます
 テマ「現代版 もも太郎」

はじまり はじまり

あるところに裕福な家庭に普通に生まれた
 もも太郎という男の子が居ました。
 めくめくと育ち大人になって冒険家となり
 世界中を... ある時、無人島でなんと! 宝の山
 を見つけ さらに裕福に暮らしていきました。
 おしまい

いかがでしょうか?

あなたは違和感を感じたことでは
 ぞと たくさんのご指摘があることでは

例えば

- ・ 話が短かすぎる おもしろくない
- ・ 木から生まれていない
- ・ 裕福 → 裕福はおかしい 等々

しかし

最大の違和感(問題点)は

鬼が出てこないこと!!

苦労しないで宝をゲットしたことだと思いませんか?

どうなんですか!

人々は物語を考える上で **必ず**

苦労して、努力して → ごほうび、宝の山、成功

戦いに一度負けて → 最後に勝つ

辛い思いをして **涙** → ハッピーになる ☺

等々の方程式を多くの人がしっかりと潜在意識に
 持っています。



お地蔵さん だよ

ありがとうございます。



Vol. III
 2013年6月

作者: あなたの保険・人生を
 一緒に考えるアドバイザーの
 鳥越介順

① いっしょに保険を選びましょう オフィス鳥越

系書き

やかいなことに

自分たちの人生をイメージする時に
 この物語の方程式を使い、必ず鬼(苦労)を
 登場させてしまいます。どうすることでイメージ通り
 のりばな鬼(苦労)が出てきてしまいます。

ひょっとしたら この方程式は正しくない
 かもしれません。

鬼を倒さなくても 幸せはあるのです。
 (幸いに、苦労をイメージしなくても
 成功や 幸せはあるのです)

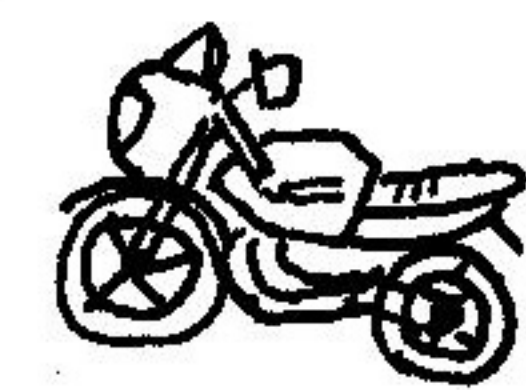
さあ、これからの人生を考える上で
 頭の中にイメージできている鬼を
 消してもいいのであよ!!

小さい頃に読んだ
 物語の影響で

大人になんた

大学2年生の息子がバイクを購入したようで
 息子が「新車に合わせて保険に入りたいけど
 どうしたらいい?」と連絡があった。

私「まかせとけ!! 見積もってみると若いから
 いい値段あるぞ」



見積もってみると月々13,390円 うわあ!!

息子に保険料を伝えると

息子「思ったより安いわ、そねお願いするわ
 ちゃんとお店から乗って帰るように
 お願いします!」

私「分かったぞ!」 ☺

その時 私は大人になったなあ
 しっかり考えるんだなあと感じた。

相続診断士の資格を

取得しました!!

相続に関するアドバイザーです。

相続には 税金のこと以外にも

誰に残してあげたいとか

いろいろと思いはあることと思います。

そんな思いを 実現させる

お手伝いをする資格です。

お気軽にご相談して下さいね!! (無料です)